

令和二年スタート!



上田きよし参議院議員 河村たかし名古屋市長との居酒屋会談に同席

いよいよ、令和二年もスタートいたしましたね。今年はおリンピックイヤーという事もありますが、埼玉県内個人消費は東京五輪関連の効果が大きいと予測はされています。期待もありますが、消費増税などの影響もあるのでは、

民間のシンクタンクの調査によると、埼玉県の令和二年の実質県内総生産の成長率予測は、0.6%とほぼ横ばいのゼロ成長のようです。特に気になるのが、ただでも昨年は米中貿易摩擦による海外需要の低迷に加え、台風災害による受注・

消費増税の影響とオリ・ハラ後の県内の景気動向が気になり、実質県内総生産の成長率予測は0.6%

生産面への影響も加わって、さらには消費増税直後の令和元年十月～十二月期の業況判断B S Iは、マイナスイクサと前回調査(七月九ヶ月期)に比べてマイナスイクサ幅が何と九割も拡大しているんです。東情勢の懸念や、オリンピック閉会後に起る個人消費の落ち込みなど、県内総生産のゼロ成長すら危ぶまれる可能性があります。三年連続でマイナスイクサが続く今年も、分譲戸建ては前年並みで、賃貸は対策を目的と見込んでいると見込んでいます。

新築分譲マンションも、販売価格や在庫率の高止まりから伸び悩むようなんです。実は埼玉県では、県内に初めて住宅を建設・購入して現在に居住している住宅の割合が、約4割に達しているんです。このままでは、子育て支援策の充実が、子育て環境の整備を促進することにより、希望する数の子供が育つことが、子育て支援策の最大の目的です。また、子育て支援策の充実が、子育て環境の整備を促進することにより、希望する数の子供が育つことが、子育て支援策の最大の目的です。

ミニ集会、居酒屋ミーティングやります!



★鈴木正人の話を聞いてみたい、語り合っ政策提言をしたい、気楽に一杯飲みながら、政治談義をしてみたいという方、4、5名以上集まれば、ミニ集会や居酒屋ミーティングを開催します ★申し込み先は ☎ 048-476-7525 または FAX 048-476-7526 メールアド yawaraka4354@indigo.plala.or.jp まで

やわらかまじめ新聞

第108号

発行者 無所属県民会議 県議員鈴木正人 〒353-0002 志木市中宗岡1-1-2 TEL048-476-7525 FAX048-476-7526



取り壊し前に9年半お世話になった志木市議会議場にて

公共事業で景気を下支え

他には、水害対策や、幹線道路の整備、メイン通りの無電柱化など必要な公共投資は、また、生産・輸出を打って半導体関連需要の持ち直しが見込まれます。しかし、局は米中貿易摩擦の影響も大きいと見込んでいます。

景気の下支えに、公共事業の推進が必要です。また、生産・輸出を打って半導体関連需要の持ち直しが見込まれます。しかし、局は米中貿易摩擦の影響も大きいと見込んでいます。

県政レポート2020 suzuki masato No.108
埼玉県議会議員 無所属県民会議
鈴木正人
ホームページ <http://www.trans.ne.jp/masato/>

令和元年12月定例会報告



定例会最終日に朝霞地区四市への児童相談所設置を大野知事に要望

埼玉県児童相談所の通案件数は、平成25年度は4,255件でありましたが、5年後の平成30年度には1万2,597件と短期間で約300%増となっております。全国的児童相談所の管内人口の平均が58万9,000人となっている中、志木市も含まれる所沢児童相談所にあつては、110万人を上回っており、平均の約2倍に及んでおります。そこで、朝霞四市域内に「新たな児童相談所を設置」するよう、関係する会派の県議のメンバーと共に大野知事に要望活動をいたしました。

令和二年始動!



恒例の元旦御用聞き自転車街宣

令和二年もいよいよスタートいたしました。鈴木正人・本人は、元日より恒例の御用聞き自転車街宣を行い、県政に対する要望や多くの激励をいただきました。今年も全力で頑張ります!

県議会 令和元年12月定例会は、台風十九号で被害を受けた中小企業の施設や設備、用水路やポンプ場などの農業被害に対する支援、公共施設の復旧費などを盛り込んだ231億③976万円の一般会計補正予算や「多選自粛条例」の廃止案など31議案を可決、認定、同意し閉会いたしました。

児童相談所の体制強化について(一般質問より)

●県の児童相談所の通案件数は過去5年間で約300%増となった。

一方で、児童福祉司は平成25年度、139人であったのが、30年度には162人と16%増にしか過ぎない。児童福祉司1人当たりの相談件数は73件で、全国で一番多い状況である。

本県において悲惨な虐待事件を起こさないため、今求められているのは児童相談所の新たな設置だと思うが、管内人口の多い川越児童相談所と所沢児童相談所の管内区域を見直すなどして、我が県南西部(朝霞四市)地区に設置すべきであると考えているが、知事の決意と意見を伺う。

また、知事は本県の児童福祉司の増員についてどう考え、どのように図っていくのか伺う。

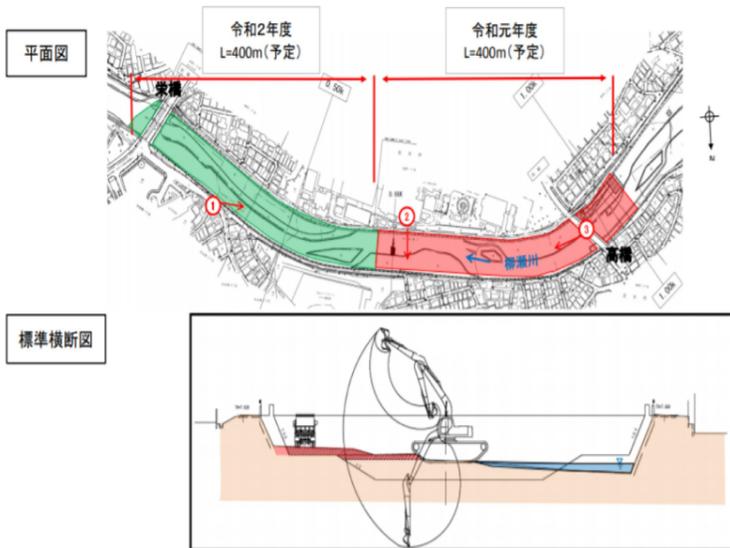
▼大野知事答弁

●議員からは、児童相談所の設置について大変重要なご指摘をいただいた。私は、子供を虐待から守るためには、児童相談所のさらなる設置が必要であると考えている。今後、管内人口や相談対応件数などを丁寧に分析し、新たな児童相談所の設置を早急に検討する。

児童福祉司の増員は、国の新しい配置基準だと、本県の児童福祉司は令和4年度までに182人増員する必要があるが、国全体で2,020人、他の自治体も同様に採用を拡大することから、人材の確保は難しい。社会福祉士、精神保健福祉士などの業務経験者の採用拡大や、関東近県の福祉系大学を直接訪問し、学生に対して本県への受験を勧奨する取組を充実する。また、一般事務職のうち、児童福祉司に発令可能な者の活用を進めて児童福祉司の増員を図る。

柳瀬川で河道掘削工事がスタート!

一級河川柳瀬川 河道改良工位置図



柳瀬川高橋周辺の水害対策



台風19号では、高橋周辺の左岸側で一部越水や漏水があり、伏流水も吹き出した事によって浸水被害が発生いたしました。折角積んだ土のうからも、水漏れもあつたり、高橋下流に以前造られたコンクリート壁からの漏れも確認されました。そこで、県としては越水した箇所でも土嚢を積み増し、盛り土もした上で、土のうをシート巻にして水漏れを防止する対策、伏流水で穴の開いた場所に固化材を注入する対策を行います。コンクリート壁の漏水に対しては、すでに穴埋め工事を行い終了いたしました。



柳瀬川の水害対策の一環として、柳瀬川の河道掘削（洪水時の水位を低下させるため、河道を掘って水が流れる面積を広くする）工事が柏町にある高橋上流から旧市役所庁舎の脇を超え先栄橋の下流まで進められる予定で、すでにスタートいたしました。令和元年度と令和二年度の二カ年で約800m区間を計画しております。

国道254号バイパス急ピッチで工事が進行中!



浦所バイパスと254号バイパスが交差する下南畑の交差点では、陸橋が繋がりました。陸橋工事の他にも、遺跡発掘も終了したその先の地上部分の工事も行われております。令和3年度までに、さいたま東村山線（くらづくり本舗付近）までの部分完成に向け、急ピッチで工事が進行しております。

寺尾調節池（川越市）を視察



柳瀬川の水害を防ぐために造られる予定の「水谷調節池」（貯水量7万トン）の参考のため、川越にある「寺尾調節池」を富士見市選出の八子朋弘県議と富士見市議会会派「草の根」の皆さんと視察。調節池の仕組みや管理方法を学びました。

令和元年、十二月定例会では、台風19号等による被害を受けた農家等の営農再建や災害復旧に要する経費について、予算措置が講じられる事となりました。志木市では、荒川堤外の田んぼや用水路などに溜まった土砂や、ポンプ場が流されてしまったんです。そうした台風被害からの復旧のために、「農地・農業基盤施設」の災害復旧関係費に33億4420万4千円、補正予算案が提案され、可決したんです。これで、復旧費用の10分の9以上に対して、国庫を通じて補助される事となったんです。

農作業が始まる季節の前に、何とか荒川河川敷の農地が一日も早く台風被害から復旧出来てくれればと思っております。さて、児童虐待防止の関係ですけれど、志木市も含まれる所沢児童相談所（現在は所沢航空記念公園脇）は、管内人口が110万人を上回っている、全国平均の約2倍に及んでいて、大野知事にお願いして、野知事に朝霞地区四市の新しい児童相談所への新たな児童相談所設置に向けて会派の議員と共に要望もさせていただきます。まずは一刻も早い設置実現に向け、令和2年度予算において、早急の計上し、調査

水谷調節池について
また、議会中では、富士見市選出の八子議員さんや仲間の市議員さんと共に、新河岸川沿いにある埼玉県が造った寺尾調節池も視察させていただきました。理由は、柳瀬川に脇に造る予定の水谷調節池（志木中の対岸側の貯水量7万トン）の完成イメージを知る事や、市民の皆さんが調節池の自然を守り、ビオトープなどを管理している状況なども学ばせてもらったんです。調節池をコンクリートで自然に配慮し、市民の

皆さんが市と協力しながら管理もしているんですね。調節池の中には木道などもあるんですよ。内にある湧き水などに、多くの生き物も生息するようで、冬にもかかわらず子供達も遊んでおりましたよ。柳瀬川の水害対策として、富士見市内に造る事が決定した水谷調節池。9月定例会で大幅に予算が付き、当初予算の2100万円から6億円に大幅増額補正されました。今年度と来年度の2年間で用地買収を終わらせ、早期に工事に始める予定なんです。折角ですから、地元富士見市や志木市の皆さんにも親しまれる自然公園的な位置づけを、周りの散策路に設置出来るよう、富士見の議員さん達とも連携しながら要望していきますよ。

国道254号工事も進む!

政務活動報告ビデオ動画をご覧ください!



★県政全般や地元問題など、You tubeの動画で政務活動報告をさせていただきます。You tube 検索エンジン→鈴木正人 政務活動ビデオでご覧ください

※詳しいお問い合わせ先 政策提言・調査依頼は ☎ 048-476-7525 または FAX 048-476-7526 メールアド yawaraka4354@indigo.plala.or.jp まで

も、下南畑の交差点で陸橋がつながるなど、目に見える形で進んできましたね。当初は心配されたんですが、工事個所で遺跡が出た事による遅れも限定的で、令和三年までには県道「さいたま東村山線」までの部分開通に向け、急ピッチで工事も進んでおりますよ。志木駅東口駅前玄関口でもある中央通停車場線も、残りの電線三工区と呼びますが、こちらにも補正予算がついて当初予算の約一億円から三倍の三億円まで予算が増額しました。志木駅東口駅前玄関口でもある中央通停車場線も、残りの電線三工区と呼びますが、こちらにも補正予算がついて当初予算の約一億円から三倍の三億円まで予算が増額しました。こちらも早く完成出来るよう、要望活動も続けていきますよ。今年も、志木市並びに埼玉県発展のため、頑張り続けてまいります。どうぞ、何卒宜しくお願いいたします。

ので、急ピッチで出来る所から用地買収を行っている所なんです。数島神社内にある「田子山富士塚」も国の重要有形民俗文化財に指定される見通しにもなったので、志木駅から立て替えられる市役所と親水公園を結ぶ「中央通停車場線」すべての区間の無電柱化と歩道幅の重要性も増しました。